山の本

DECEMBER

『やさしい山のお天気教室』 粟澤 徹著　椎出版社　451.2/ア/

「楽しい!」からはじめる、山岳気象の入門書。天気の基礎知識から、季節の天気と天気図、山の天気と安全登山のための知識、天気予報と地球の大気まで、イラストと美しい写真でわかりやすく解説する。

『フィールドの天気がわかる本』 武田 康男監修　地球丸　451.2/フ/

フィールドでは自分の身は自分で守るのが鉄則。現地において自分で判断できるように、空を見上げて天気を読む「雲」の基礎知識を解説。フィールドで役立つ天気図の読み方や、山の天気、海の気象・海象の基礎知識なども紹介。

『雪崩教本』

雪氷災害調査チーム編，雪崩事故防止研究会編　山と溪谷社　451.6/ナ/

雪と雪崩の科学、雪崩リスクマネジメントなど、雪崩に関するあらゆる重要点を網羅し、写真やイラストも豊富に収録した雪崩教本。最先端のレスキュー技術もわかりやすく解説する。

『登山・ハイキングを安全に楽しむためのよくわかる山の天気』

平井 史生著　誠文堂新光社　786.1/ヒ/

写真と図版でよくわかる四季の山々と気象ガイド。感覚的につかみやすいように、具体例をあげながら変化に富んだ山の表情を紹介。世界遺産・富士山の気象も解説する。気象遭難防止チャート付き。

『山岳気象大全』 猪熊 隆之著　山と溪谷社　451.2/イ/

地上天気図や高層天気図、衛星画像の見方など、山で活用できる天気予報の技術を紹介。生命に危険を及ぼすような気象状況を予想することに主眼を置き、天気図等の気象資料のなかからどの点に注目すべきなのかを詳説する。